2026年度（2027年3月期）
第２四半期 決算説明会資料

2026年11月11日

中国塗料株式会社

（証券コード：4617）

目次

1．連結決算概要　P3～P8

2．分野別・地域別の概況　P9～P17

3．通期の見通し　P18～P22

4．参考資料　P23～P36

【当上期（第２四半期累計）の対象期間】
当社及び子会社の神戸ペイント㈱は2026年4～9月、左記以外の子会社（主に海外）は全て同年1～6月

※当資料の表やグラフに記載している数値の単位は、別途単位の表記がない限り百万円となります。

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

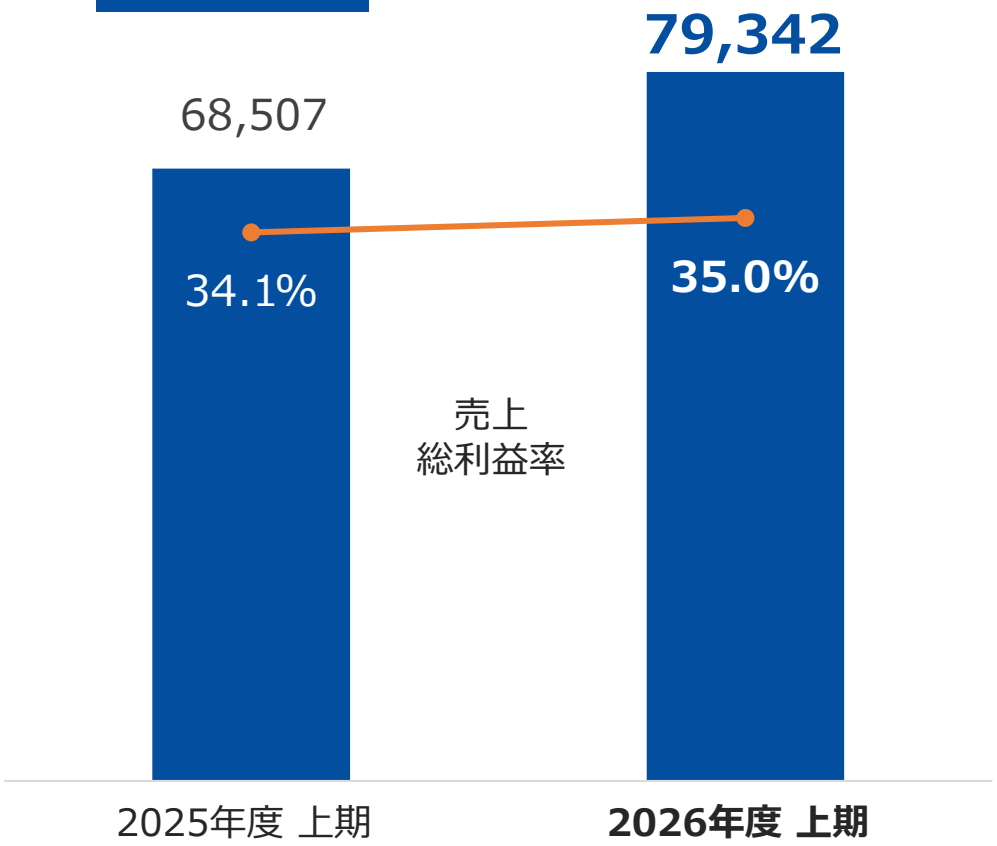
１．連結決算概要

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

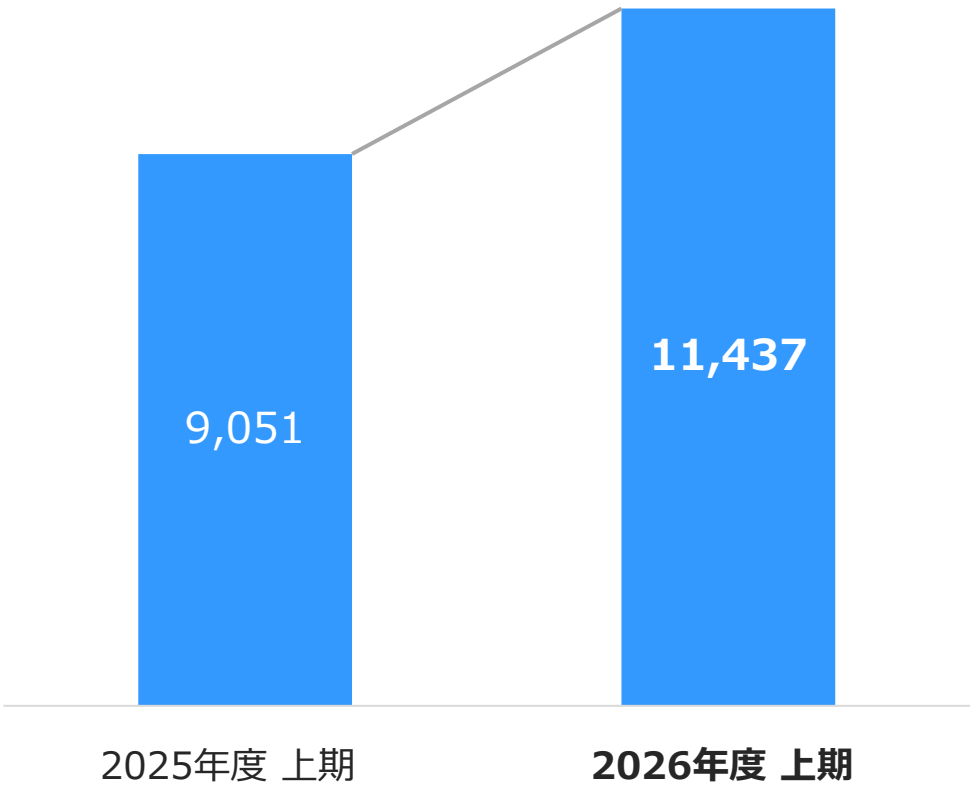
上期連結決算ハイライト

- ✓ 中国を中心とした新造船向けの出荷増や、中東情勢緊迫化に伴う原材料コスト高騰を受けた販売価格の調整等を背景に売上高が増大
- ✓ 販売価格引き上げの他、原価計上のタイムラグ（価格高騰前の原材料在庫使用）も影響し利益拡大
- ✓ 東南アジアの成長が加速、連結営業利益の伸長に寄与

売上高　前年同期比＋15.8%



営業利益　前年同期比+26.4%



Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved

連結損益計算書の概要

- 販売価格の調整や増収効果等により利益率が上昇、売上総利益率は前年同期比0.9ポイント上昇
- 売上総利益の拡大が販管費の増加（人件費、運送費等）を吸収し、営業利益率は14.4%にまで上昇
- 営業利益変動要因のうち、販売価格の上昇が＋44.9億円程度（概算値）
- 為替差益の計上で営業外収支が改善した他、投資有価証券売却益約5.2億円を特別利益に計上

	2025年度 上期		**2026年度 上期**		増減額	増減率
売上高	68,507	100.0%	**79,342**	100.0%	＋10,835	＋15.8%
売上総利益	23,367	34.1%	**27,732**	35.0%	＋4,365	＋18.7%
販売管理費	14,316	20.9%	**16,295**	20.5%	＋1,978	＋13.8%
営業利益	9,051	13.2%	**11,437**	14.4%	＋2,386	＋26.4%
経常利益	8,815	12.9%	**12,023**	15.2%	＋3,207	＋36.4%
税金等調整前当期純利益	8,819	12.9%	**12,562**	15.8%	＋3,743	＋42.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	5,914	8.6%	**7,892**	9.9%	＋1,978	＋33.5%

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

P/L補足情報

	2025年度 上期	**2026年度 上期**	増減額	増減率
減価償却費	885	**1,006**	+120	+13.6%
研究開発費	883	**913**	+29	+3.3%

◆為替レート（単位：円）

米ドル	148.60	**158.18**	+9.58	+6.4%
ユーロ	162.15	**184.52**	+22.37	+13.8%
人民元	20.47	**23.05**	+2.58	+12.6%
韓国ウォン	0.1044	**0.1067**	+0.0023	+2.2%
シンガポールドル	112.16	**123.78**	+11.62	+10.4%
タイバーツ	4.43	**4.94**	+0.51	+11.5%

※2026年度上期では為替影響により45億円程度の増収要因に

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

連結貸借対照表の概要

	2025年度末	2026年度 上期末	増減額	主な変動要因
流動資産	117,716	**127,822**	＋10,105	現預金－1,400、売上債権＋8,334、 商品及び製品＋2,543、原材料及び貯蔵品＋1,312
有形固定資産	22,625	**22,357**	－267	
無形固定資産	413	**492**	＋78	
投資その他の資産	16,804	**18,560**	＋1,755	投資有価証券＋1,567
資産合計	157,560	**169,233**	＋11,672	
流動負債	43,475	**46,780**	＋3,304	仕入債務＋2,143、賞与引当金＋544、 未払法人税等＋370
固定負債	12,305	**12,544**	＋239	長期借入金－712、その他＋923
負債合計	55,780	**59,325**	＋3,544	
純資産合計	101,780	**109,908**	＋8,128	利益剰余金＋4,767、為替換算調整勘定＋1,840、 その他有価証券評価差額金＋1,119

現預金	40,259	**38,859**	－1,400
自己資本比率	60.6%	**61.0%**	＋0.4pt

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

	2025年度 上期	**2026年度 上期**	増減額	主な変動要因
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,927	**772**	－2,154	税金等調整前当期純利益＋3,743 売上債権の変動－4,093 棚卸資産の変動－2,675 仕入債務の変動＋3,085 法人税等の支払－1,568
投資活動によるキャッシュ・フロー	△660	**△330**	＋330	定期預金の変動－2,136 補助金の受取＋1,024 投資有価証券の売却＋574 固定資産の取得＋537 子会社株式取得＋381
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,679	**△4,609**	＋1,070	借入金の変動＋957
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,167	**1,038**	＋3,205	
現金及び現金同等物の増減額	△5,579	**△3,128**	＋2,450	
現金及び現金同等物の期首残高	32,174	**38,058**	＋5,883	
現金及び現金同等物の期末残高	26,595	**34,929**	＋8,334	

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

2．分野別・地域別の概況

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

分野別・地域別の売上高

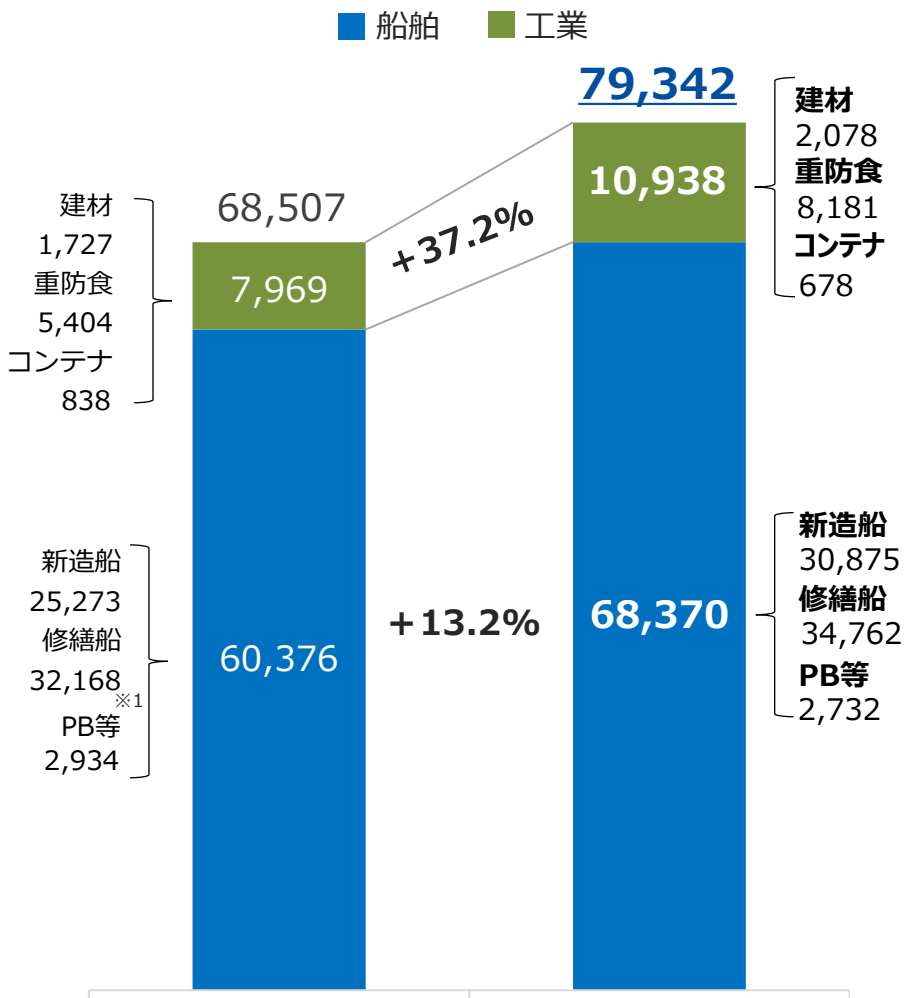
		日　本	中　国	韓　国	東南アジア	欧州・米国	合　計
船　舶	2025年度 上期	19,129	9,989	9,469	5,807	15,980	60,376
	2026年度 上期	**23,183**	**13,784**	**8,862**	**7,063**	**15,476**	**68,370**
	増減率	+21.2%	+38.0%	−6.4%	+21.6%	−3.2%	+13.2%
工　業（※）	2025年度 上期	3,008	856	108	3,435	559	7,969
	2026年度 上期	**3,878**	**802**	**145**	**5,405**	**706**	**10,938**
	増減率	+28.9%	−6.4%	+33.5%	+57.3%	+26.2%	+37.2%
その他	2025年度 上期	161	−	−	−	−	161
	2026年度 上期	**34**	**−**	**−**	**−**	**−**	**34**
	増減率	−78.6%	−	−	−	−	−78.6%
合　計	2025年度 上期	22,299	10,846	9,578	9,242	16,540	68,507
	2026年度 上期	**27,096**	**14,586**	**9,007**	**12,469**	**16,182**	**79,342**
	増減率	+21.5%	+34.5%	−6.0%	+34.9%	−2.2%	+15.8%

※コンテナ用を含む

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

分野別概況

分野別売上高



※1.プレジャーボート、漁船、漁網等　※2.「その他」の売上高は記載を省略

船　舶

新造船向けは、中国において出荷量が大幅に増加
日本における中東情勢緊迫化に伴う販売価格調整もあり
大幅増収に

修繕船向けは、欧州以外では堅調に推移
各地で製造コストに見合った販売価格の適正化を推進、
高付加価値製品の拡販にも注力

防汚塗料販売に占める高性能防汚塗料の構成比は約57%
（採用隻数ベース／前年同期も約57%）

工　業

建材用は日本、東南アジア共に販売価格が上昇

重防食は東南アジアで出荷量が大きく増加
インド高速鉄道向けの軌道用樹脂てん充材も寄与
販売価格の適正化も進み大幅増収

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

地域別の業績

日本、中国、東南アジアで大幅増収の一方、前年同期に大きく伸長した韓国と欧州・米国は反動減
円レートの為替変動は海外の全地域で増収要因に

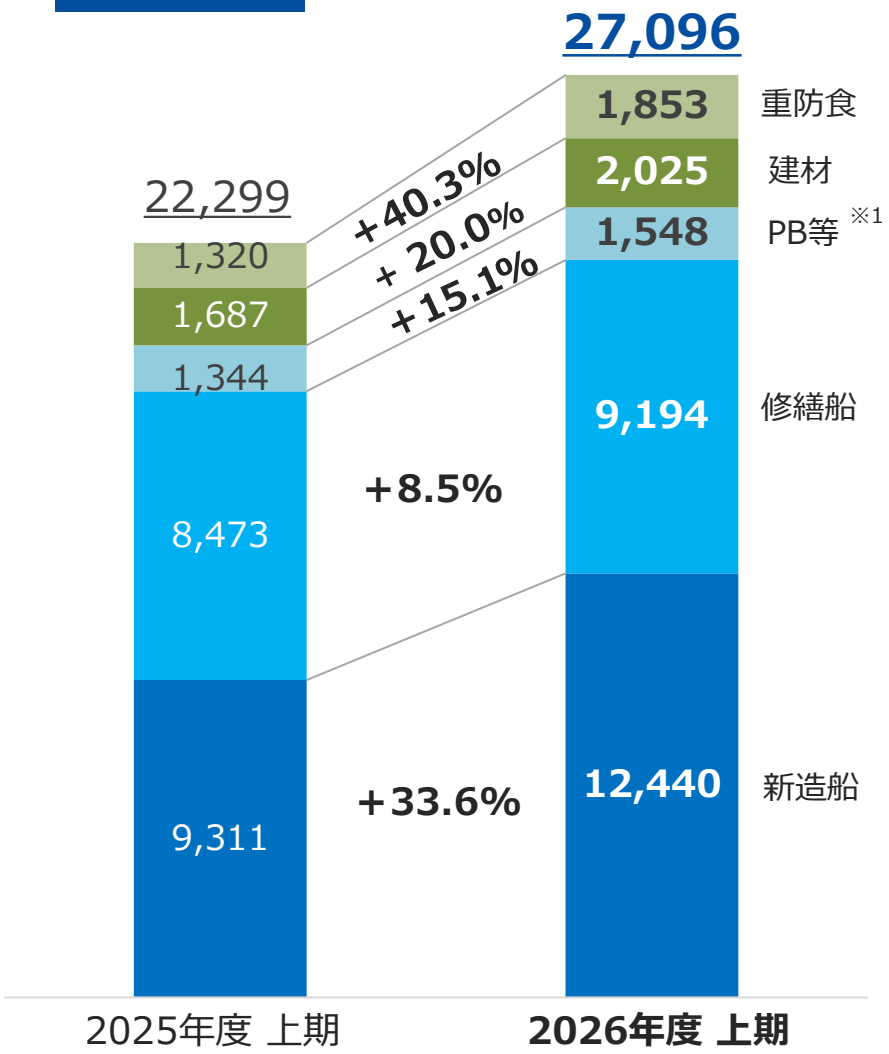
日本と東南アジアでは販売価格上昇等を背景に大幅増益となった一方、
欧州・米国では出荷減と米ドル-ユーロの為替変動による欧州での採算低下等により大幅減益に

		日　本	中　国	韓　国	東南アジア	欧州・米国	調　整	合　計
2025年度上期	売上高	22,299	10,846	9,578	9,242	16,540	—	68,507
	セグメント利益	1,890	1,607	1,351	1,862	921	1,417	9,051
2026年度上期	売上高	**27,096**	**14,586**	**9,007**	**12,469**	**16,182**	**—**	**79,342**
	増減率	+21.5%	+34.5%	−6.0%	+34.9%	−2.2%	—	+15.8%
	セグメント利益	**3,990**	**1,548**	**1,206**	**3,300**	**213**	**1,178**	**11,437**
	増減率	約2.1倍	−3.7%	−10.7%	+77.2%	−76.8%	−16.8%	+26.4%

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

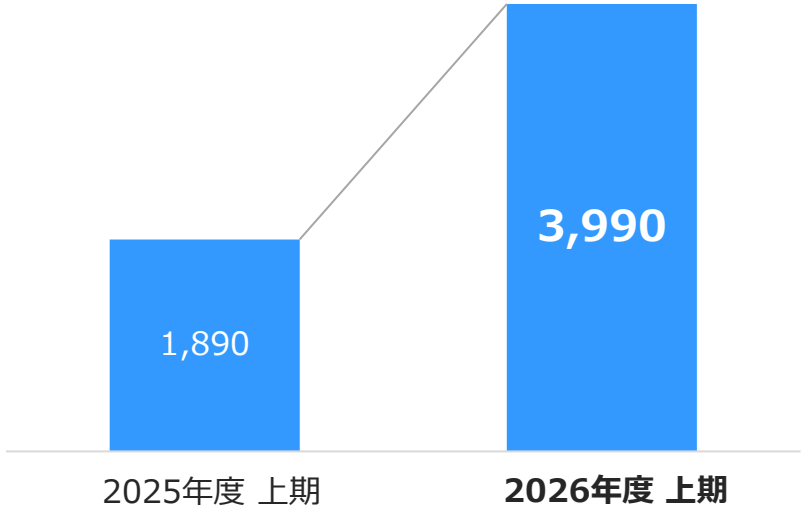
日本

売上高 前年同期比＋21.5%



※1.プレジャーボート、漁船、漁網等　※2.「その他」の売上高は記載を省略

セグメント利益 前年同期比 **約2.1倍**



概況コメント

✓ 新造船向けの出荷量が堅調に推移
修繕船向けも含め中東情勢緊迫化に伴う原材料コスト高騰を受けた販売価格の調整を実施、売上高の押し上げ要因に

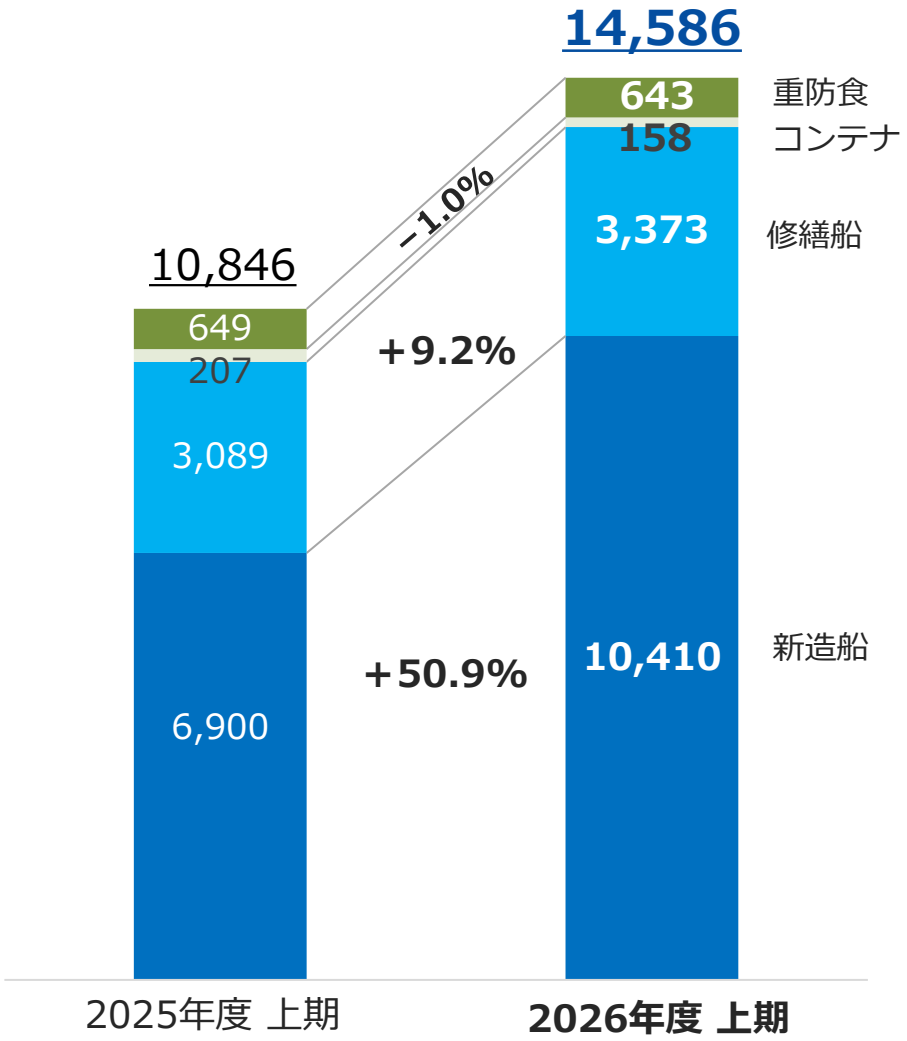
✓ 重防食は、プラント向けや電力向けを中心に出荷量が増加
中東情勢対応の販売価格調整もあり大幅増収に

✓ 1Qの原価には価格高騰前の原材料が含まれていることもあり、利益が拡大

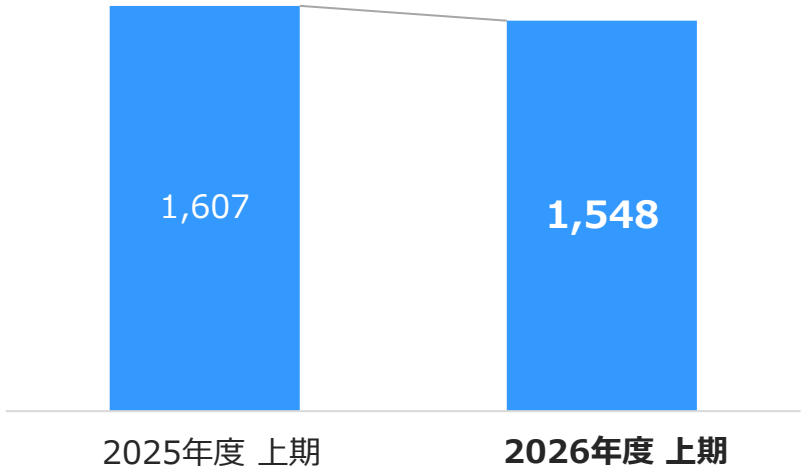
Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

中国

売上高 前年同期比＋34.5%



セグメント利益 前年同期比 −3.7%



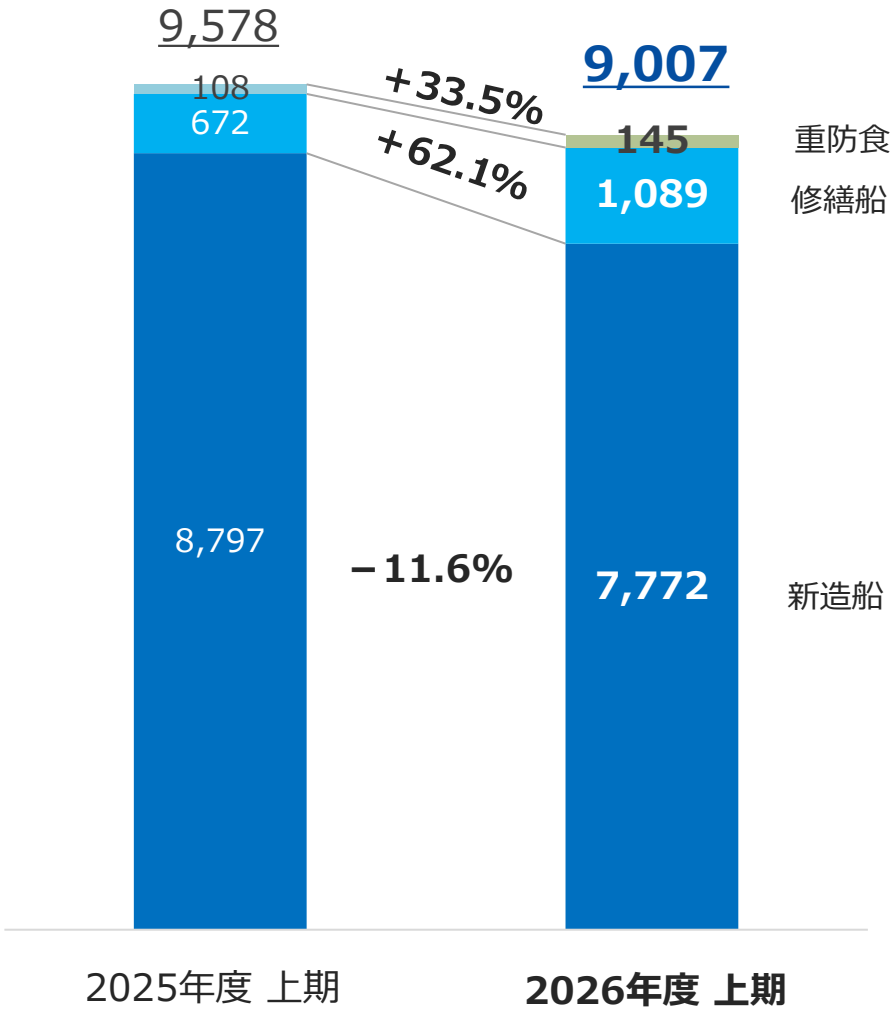
概況コメント

- ✓ 新造船向けは、需要拡大を背景に出荷量が大幅に増加し売上高が大きく伸長
- ✓ 修繕船向けは、入渠隻数は前年並みであったものの、販売単価の上昇により増収
- ✓ 中東情勢影響による原材料調達コストの上昇で減益に

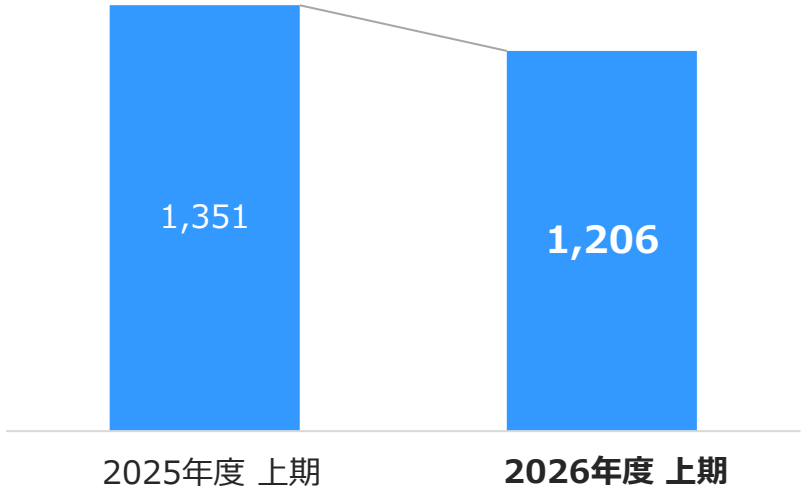
Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

韓国

売上高 前年同期比 **－6.0%**



セグメント利益 前年同期比 **－10.7%**



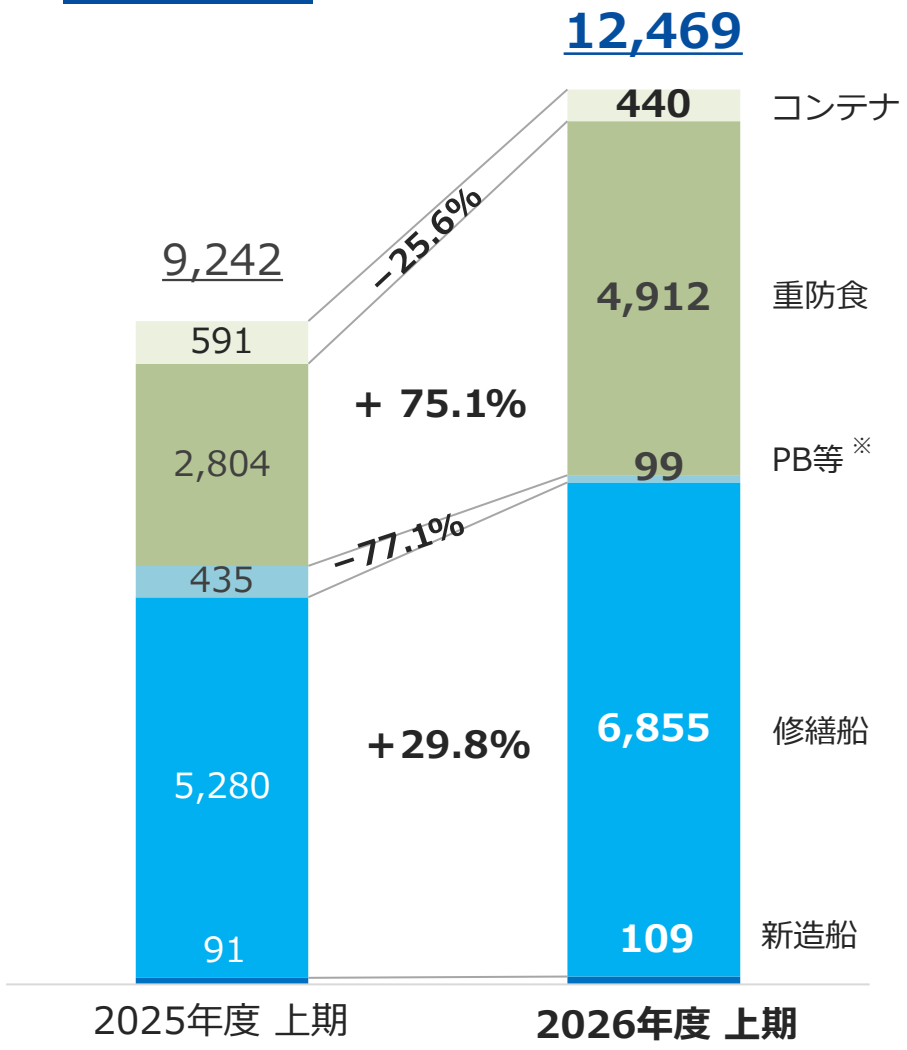
概況コメント

- ✓ 新造船向けは、前年同期の大型案件集中の反動や、一部の造船所において工程遅延が発生し出荷量が減少したこと等により減収に
- ✓ 修繕船向けは大きく伸長
- ✓ 高付加価値製品の拡販等により販売単価は上昇したものの、中東情勢影響による原材料調達コストの上昇で減益に

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

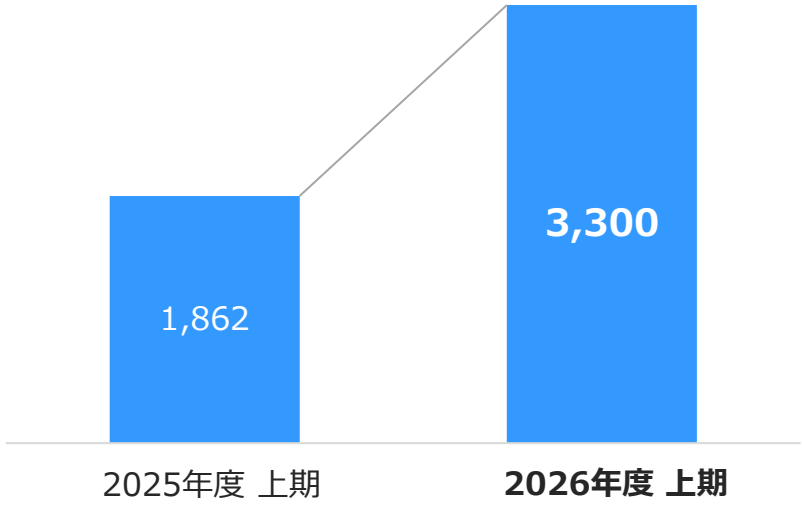
東南アジア

売上高 前年同期比**+34.9%**



※.プレジャーボート、漁船、漁網等

セグメント利益 前年同期比 **+77.2%**



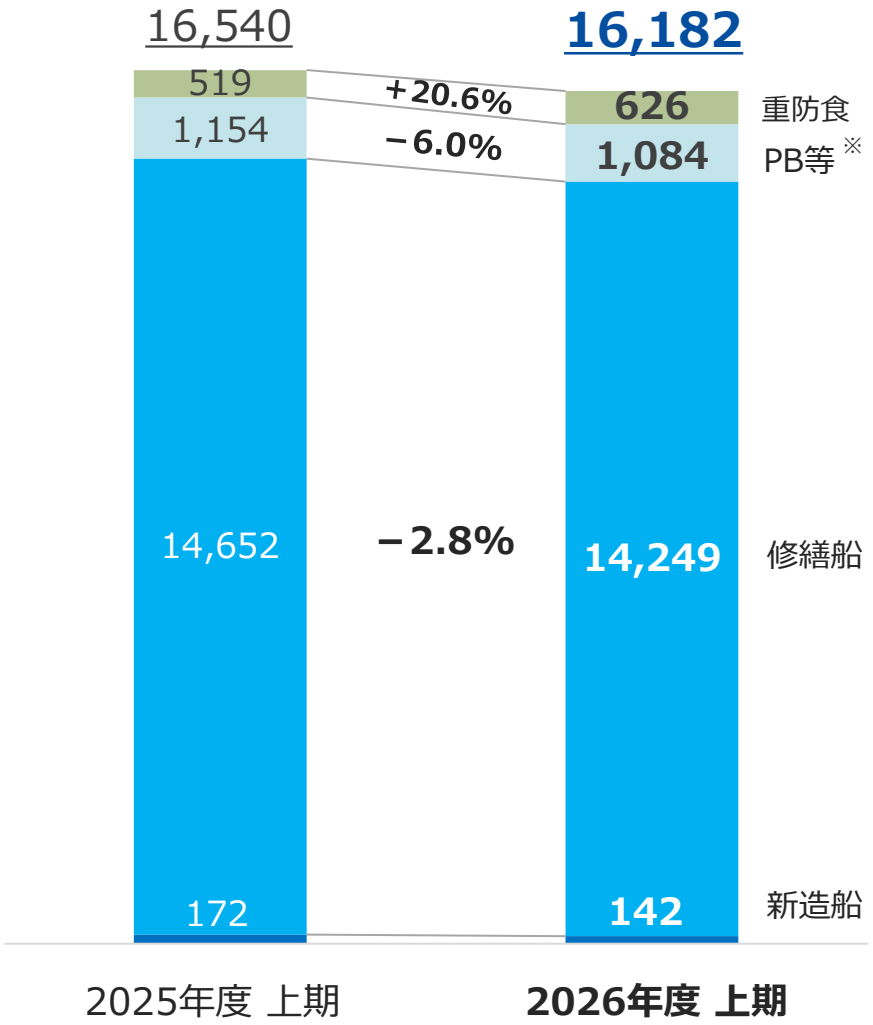
概況コメント

- ✓ 修繕船向けは需要が堅調に推移する中、販売価格の適正化を推進し大幅増収に
- ✓ 重防食は、主力のタイにおいて販売が回復しているほか、インド高速鉄道向け軌道用樹脂てん充材の出荷も寄与し大きく伸長
- ✓ ミャンマービジネスが拡大
- ✓ 販売価格引き上げによる採算改善や増収効果等により大幅増益と更なる利益率向上を実現

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

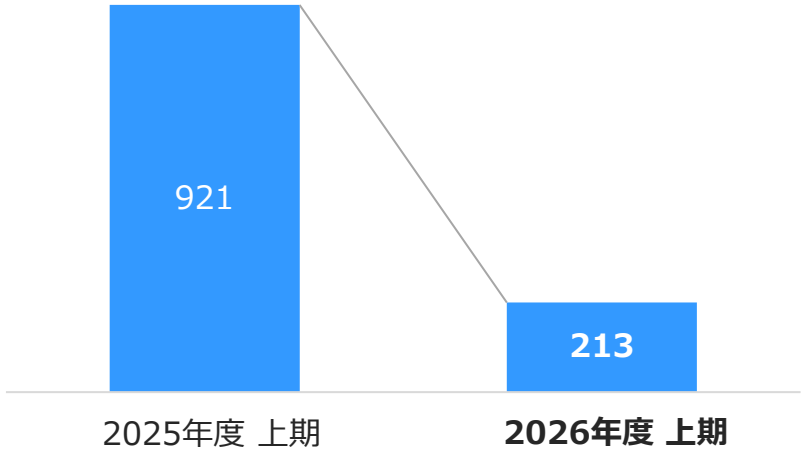
欧州・米国

売上高　前年同期比 **－2.2%**



※.プレジャーボート、漁船、漁網等

セグメント利益　前年同期比 **－76.8%**



概況コメント

- ✓ 主力の修繕船向けは、環境対応型高付加価値製品の拡販に注力するも、高水準であった前年同期に比べて入渠船が減少したこと等により減収に
- ✓ 重防食は堅調に推移
- ✓ 出荷減の他、主要な取引通貨である米ドルに対するユーロ高の進行に伴う欧州での採算低下等により大幅減益に

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

3．通期の見通し

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

2026年度通期業績予想（利益を修正）

- 上期の業績進捗と足元の業況を踏まえ、2026年7月3日公表の前回予想を10月30日付で修正
- 前回の利益予想においては、中東情勢に関する不確実性を考慮し一定のリスクを織り込んで算定
- 今後の見通しについて改めて精査、原材料コスト上昇を受けた販売価格調整の状況、各種経費の抑制、東南アジアにおける想定以上の利益成長等を勘案し、全ての利益項目について上方修正

	2025年度 実績	2026年度 前回予想	**2026年度 修正予想**	**修正率**	**対前期実績 増減率**
売 上 高	139,364	160,000	**160,000**	±0.0%	+14.8%
営業利益	17,437	17,500	**20,000**	+14.3%	+14.7%
経常利益	17,840	18,000	**20,500**	+13.9%	+14.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	10,995	11,000	**13,000**	+18.2%	+18.2%
1株当たり当期純利益(円)	221.66	221.71	**261.93**	+18.1%	+18.2%

為替レートの前提	2026年1～9月の平均レート （米ドル=約159円、ユーロ=約184円、人民元=約23.2円、韓国ウォン=約0.109円）

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

分野別・地域別の売上高予想（前回予想から変更なし）

		2025年度 通期実績	2026年度 通期予想	対前期実績増減率
分野別	船　舶	122,386	**139,570**	+14.0%
	工　業	16,717	**20,380**	+21.9%
	その他	260	**50**	−80.8%
地域別	日　本	44,939	**53,040**	+18.0%
	中　国	22,908	**27,760**	+21.2%
	韓　国	19,360	**20,160**	+4.1%
	東南アジア	20,208	**25,260**	+25.0%
	欧州・米国	31,946	**33,780**	+5.7%
合　計		139,364	**160,000**	+14.8%

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

2026年度の主な取り組み

【中計の重点テーマ】

1	環境・社会貢献による提供価値拡大	✓ GHG排出削減に寄与する高性能船底防汚塗料の拡販に注力 ✓ 船舶の建造工程短縮等、顧客の課題解決に資する製品の提案を強化
2	技術力・製品開発力の更なる強化	✓ 高性能船底防汚塗料の更なる性能向上に向けて新製品の開発を推進 ✓ 新造船のシェア拡大に資する新製品の開発に注力
3	多様な顧客ニーズへの対応と事業機会の拡張	✓ 船舶、工業ともに新規顧客や新規分野の開拓を積極化 ✓ 市場ニーズに対応した製品ラインナップの最適化
4	生産体制の再構築と高度化	✓ 戦略投資対象である国内外４拠点の基本計画策定に着手 ✓ 既存工場における生産性向上施策を推進
5	企業規模の拡大に見合った経営・組織基盤の強化	✓ 刷新した人事制度の社内における理解と浸透を促進 ✓ 情報セキュリティに関する各種取り組みや管理体制を強化

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

www.cmp.co.jp

本資料における見通しは、2026年10月30日時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。
実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

4. 参考資料

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

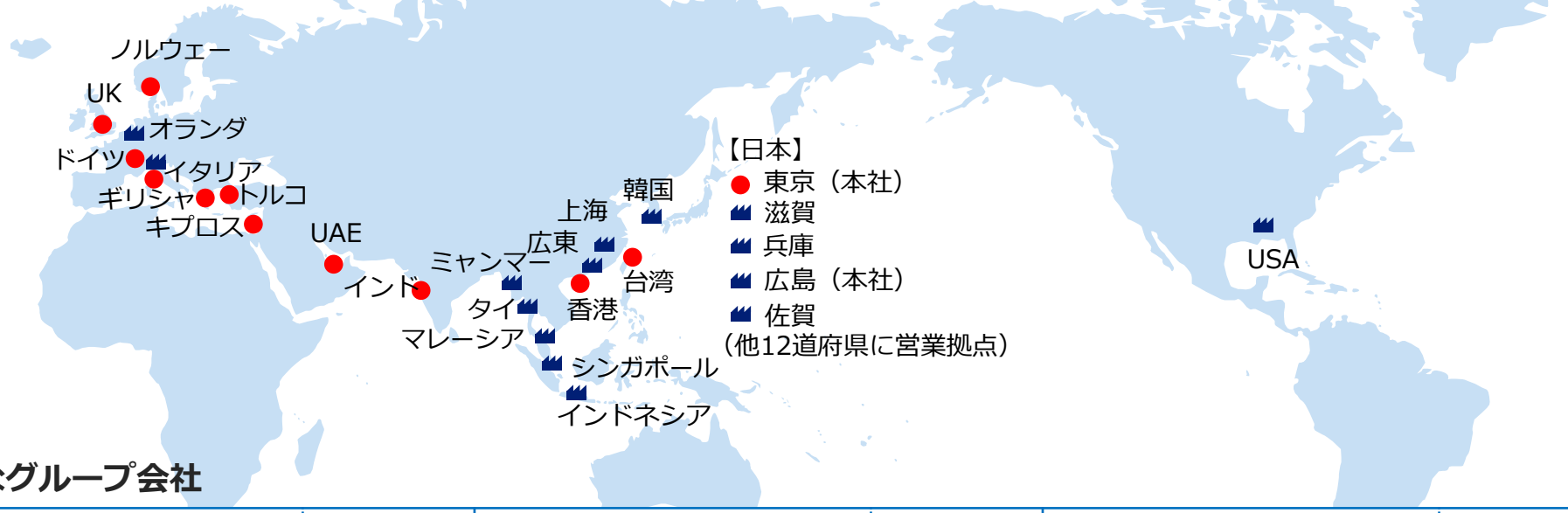
会社概要

社　名	中国塗料株式会社　Chugoku Marine Paints, Ltd.
創　業	1917（大正6）年 5月　（創業109年）
主な事業	船舶用塗料を中心とする機能性塗料の製造・販売
資本金	11,626 百万円
本　社	東京本社：東京都港区虎ノ門2-6-1 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー16F 広島本社：広島県大竹市明治新開1-7（本店登記地）
代表者	代表取締役社長　伊達 健士
上場市場	東京証券取引所　プライム市場（コード：4617）
連結売上高	139,364 百万円（2025年度）
連結従業員数	2,313名（2026年9月末時点）※うち海外1,617名
大株主と持株比率 （2026年9月末）	日本マスタートラスト信託銀行㈱（信託口）/11.4%、自社/9.7%、 STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001/8.0%、㈱広島銀行/4.4%、 ㈱日本カストディ銀行（信託口）/4.4%

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

拠点・グループ会社

世界20ヶ国、24社、約60拠点で事業展開



■主なグループ会社

大竹明新化学(株)	日本（広島）	CHUGOKU SAMHWA PAINTS, Ltd.	韓国	CHUGOKU PAINTS B.V.	オランダ
神戸ペイント(株)	日本（兵庫）	CHUGOKU MARINE PAINTS (Singapore) Pte. Ltd.	シンガポール	CHUGOKU PAINTS (UK) Ltd.	イギリス
CHUGOKU MARINE PAINTS (Shanghai), Ltd.	中国（上海）	CHUGOKU PAINTS (Malaysia) Sdn. Bhd.	マレーシア	CHUGOKU PAINTS (Germany) G.M.B.H.	ドイツ
CHUGOKU MARINE PAINTS (Guang Dong), Ltd.	中国（広東）	TOA-CHUGOKU PAINTS Co., Ltd.	タイ	CHUGOKU-BOAT ITALY S.P.A.	イタリア
CHUGOKU MARINE PAINTS (Hong Kong), Ltd.	香港	P.T. CHUGOKU PAINTS INDONESIA	インドネシア	CHUGOKU MARINE PAINTS (Hellas), S.A.	ギリシャ
CHUGOKU MARINE PAINTS (Taiwan), Ltd.	台湾	CHUGOKU PAINTS (India) Pvt. Ltd	インド	CMP COATINGS, Inc.	アメリカ

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

製品分野（船舶）

船舶用塗料

当社グループの主力製品分野で、船底部を汚損から護る防汚塗料や、各種タンクを腐食から護る防食塗料など船体のあらゆる部位に応じた製品を供給しています。

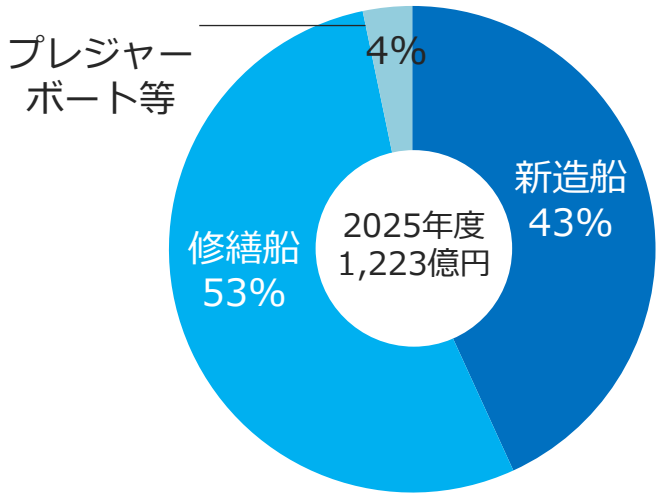
日本のみならず、新造船の多くが建造される中国、韓国に製造拠点を有するほか、欧州から東アジアに至る主要航路沿いにもネットワークを構築するなど、グローバルな供給体制で世界でもトップクラスのシェアを誇ります。

新造船需要は景気動向に伴い大きく増減する性質があり、修繕需要もさまざまな要因による一時的な変動がありますが、船舶市場全体では、世界経済の成長に伴う海上物流の増加により中長期的に拡大傾向にあります。

市場規模（世界）	6,000億円前後
主なプレイヤーとシェア	Jotun（ノルウェー）、Hempel（デンマーク）、当社の3社で約70%



当社グループの売上構成

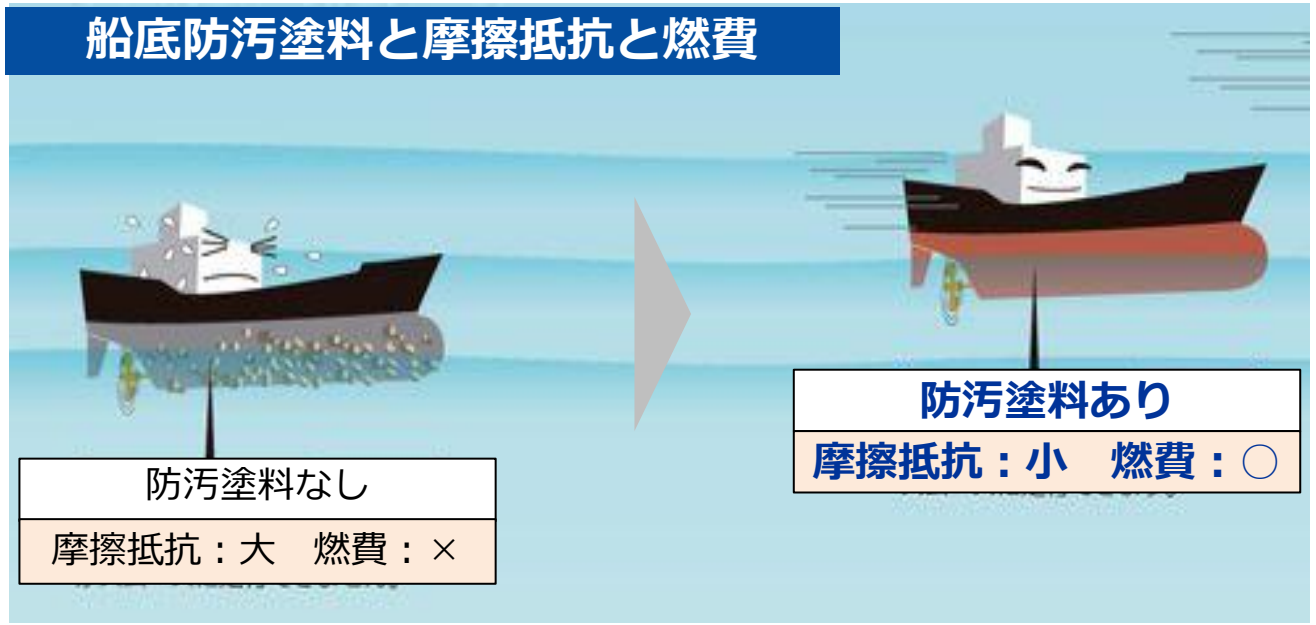


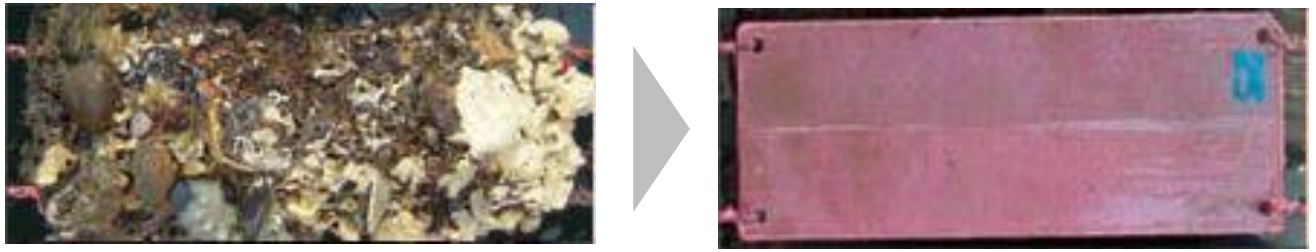
Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

船底防汚塗料について

常に海水に浸かっている船底部において、フジツボや
海藻等の**海中生物の付着による表面抵抗の増大を防ぐ**

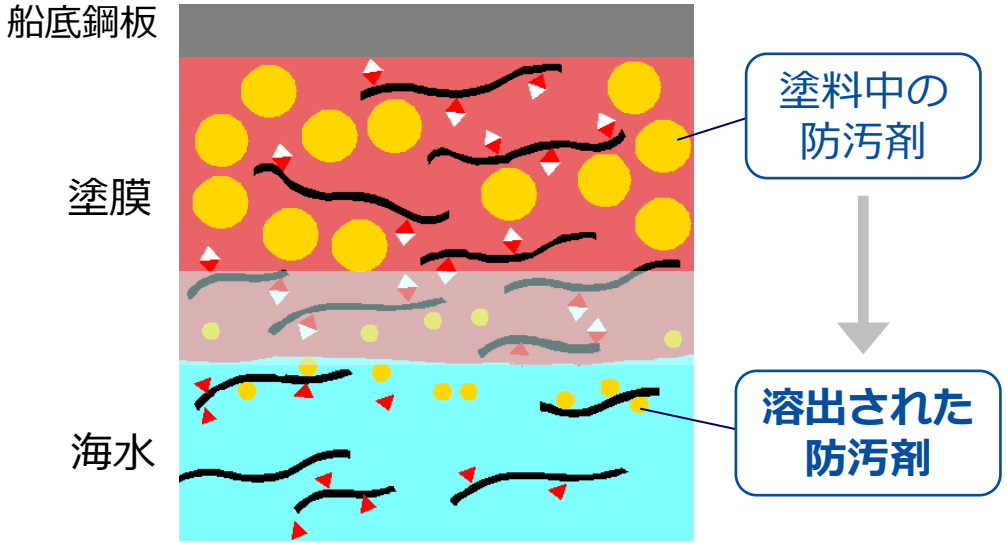
→ 船の燃費向上とCO2排出削減に貢献





メカニズム

（主流の「加水分解型」の場合）



塗料に含まれる防汚剤が**石鹸のように**
徐々に**海水に溶け出して**作用

定期的に塗り替えが必要

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

既存外航船の燃費規制

2021年6月にIMO（国際海事機関）で採択され、**2023年1月から適用開始**

船舶の環境対応（温暖化ガス排出削減）がビジネスチャンスに

2008年（排出量の基準年）　2020　2023　2025　2030　2050

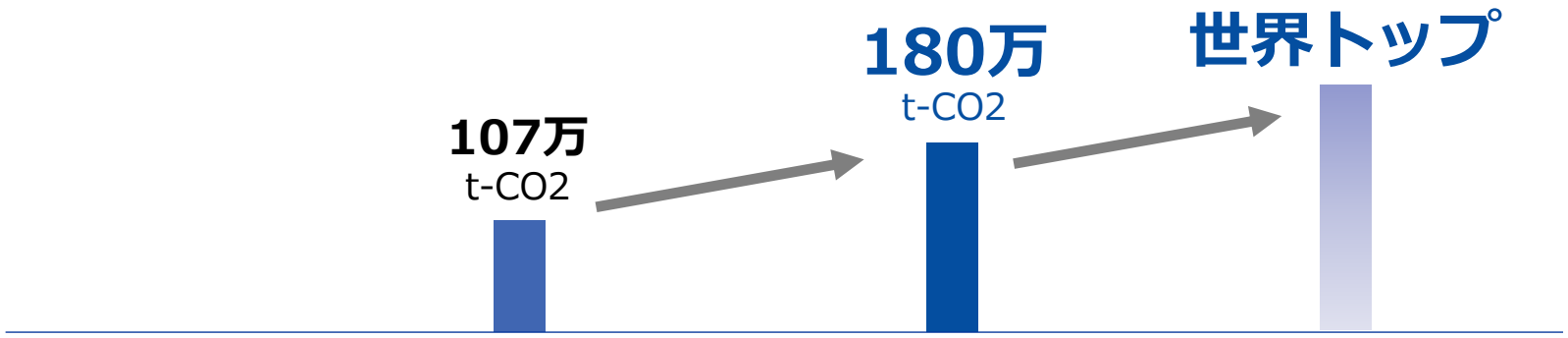
IMO（国際海事機関）によるGHG排出削減ロードマップ

- 2023：既存船の**燃費規制**※**適用開始**
- 2030：輸送量当たり排出量**40%削減**
- 2050：排出量**ネットゼロ**

※事前に燃費性能を認証する「就航船燃費規制（EEXI）」及び毎年の燃費実績を事後チェックする「燃費実績格付け制度（CII）」

当社の船底防汚塗料によるCO2排出削減貢献量

（2020年基準／2030年以降は目標）



今後長期に渡って、燃費改善=CO2削減に寄与する
高性能船底防汚塗料の需要が拡大すると想定

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

製品分野（工業）

重防食分野

✓ 各種プラントや橋梁等の構造物をさびや腐食から守る塗料が中心

✓ 発電所冷却水路用塗料では **国内トップシェア（約82%）**

■ **発電所冷却水路**



■ 橋梁



■ 軌道用樹脂てん充材（CUS）



建材分野

✓ 紫外線照射により短時間で硬化（乾燥）する「UV硬化塗料」が中心

✓ フローリング用UV硬化塗料では、**国内トップシェア（約41%）**

■ **フローリング**・建材



■ フィルム・プラスチック



コンテナ用

✓ コンテナボックスに塗装する塗料 東南アジアを中心に製品を供給

✓ 最大市場である中国では、価格競争激化のため、2023年からビジネスをダウンサイジング



Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

ESG情報（E）

E：環境

【CO2低減と省エネ】

船舶用塗料の主力製品である船底防汚塗料は、フジツボ等の海中生物の付着による表面抵抗の増大を防ぐことで船舶の燃費が向上し、CO2の低減と省エネにつながります。



燃費低減型船底防汚塗料
「SEAFLO NEO Z」

塗膜表面の平滑性を高めることで、水中摩擦抵抗を低減。
優れた燃費低減効果により環境大臣賞などを受賞しました。

【省資源】

塗料には、素材を腐食や劣化から守る「保護」の役割があります。当社の塗料製品は、鉄やコンクリート、木材等をさびや腐食等から守り損失を低減することで、省資源に貢献しています。

製品が持続可能な社会の実現に貢献

【再生可能エネルギー】

海洋開発に関して大学や研究機関との共同研究を推進しており、いくつかの洋上風力発電プロジェクトに塗料メーカーとして参画しています。





ふっ素樹脂塗料
「フローレックス」



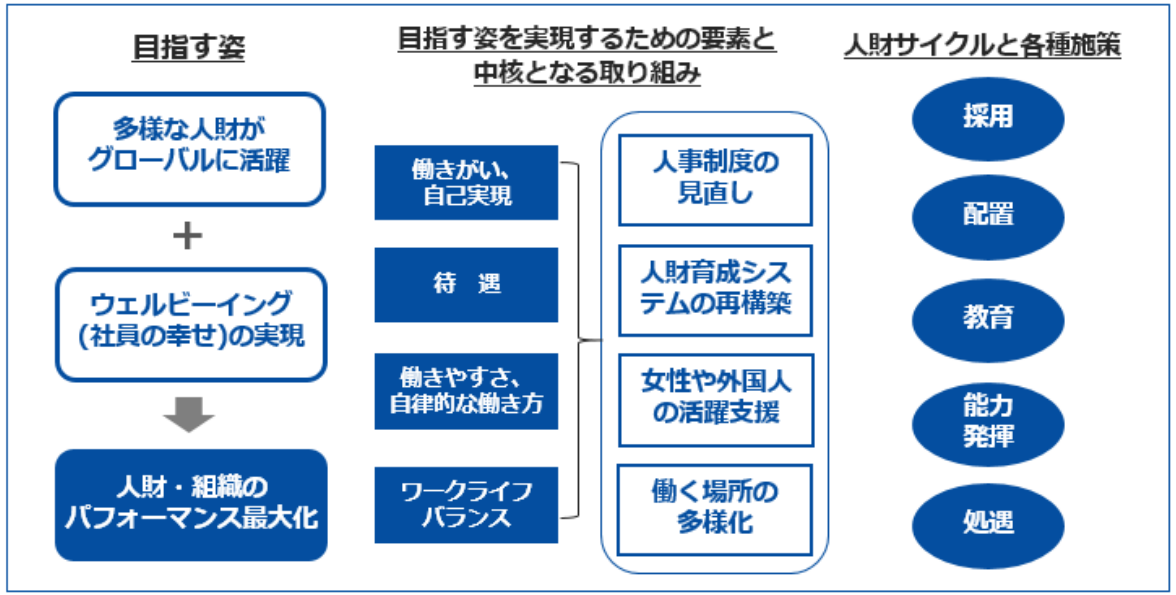
チタン箔防食システム

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

ESG情報（S・G）

S：社会

【人財戦略】



【地域貢献】



子ども食堂への野菜の提供
（日本）



奨学金の提供
（韓国）



学校への塗料寄付
（タイ）

G：ガバナンス

【体制】

■組織形態：監査役設置会社

■取締役の任期：1年

■役員構成：取締役7名うち社外取締役3名（1/3以上）
監査役4名うち社外監査役2名

■社外役員
※全員が東京証券取引所の定める独立役員

役　職	氏　名	属　性
社外取締役	稲見　俊文	元 経営者
社外取締役	門伝　明子	弁護士
社外取締役	工藤　　匠	元 経営者
社外監査役	山田　希恵	公認会計士
社外監査役	中村　哲治	税理士

■任意の委員会：指名委員会、報酬委員会を設置

【政策保有株式】

縮減を進める方針です。
2025年度は2銘柄を売却いたしました。

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

株主還元

株主還元方針

（2026～2030年度）

基本方針

成長投資を最優先とし、余剰資金については積極的に株主還元を実施、自己資本を適切にコントロール

配　当

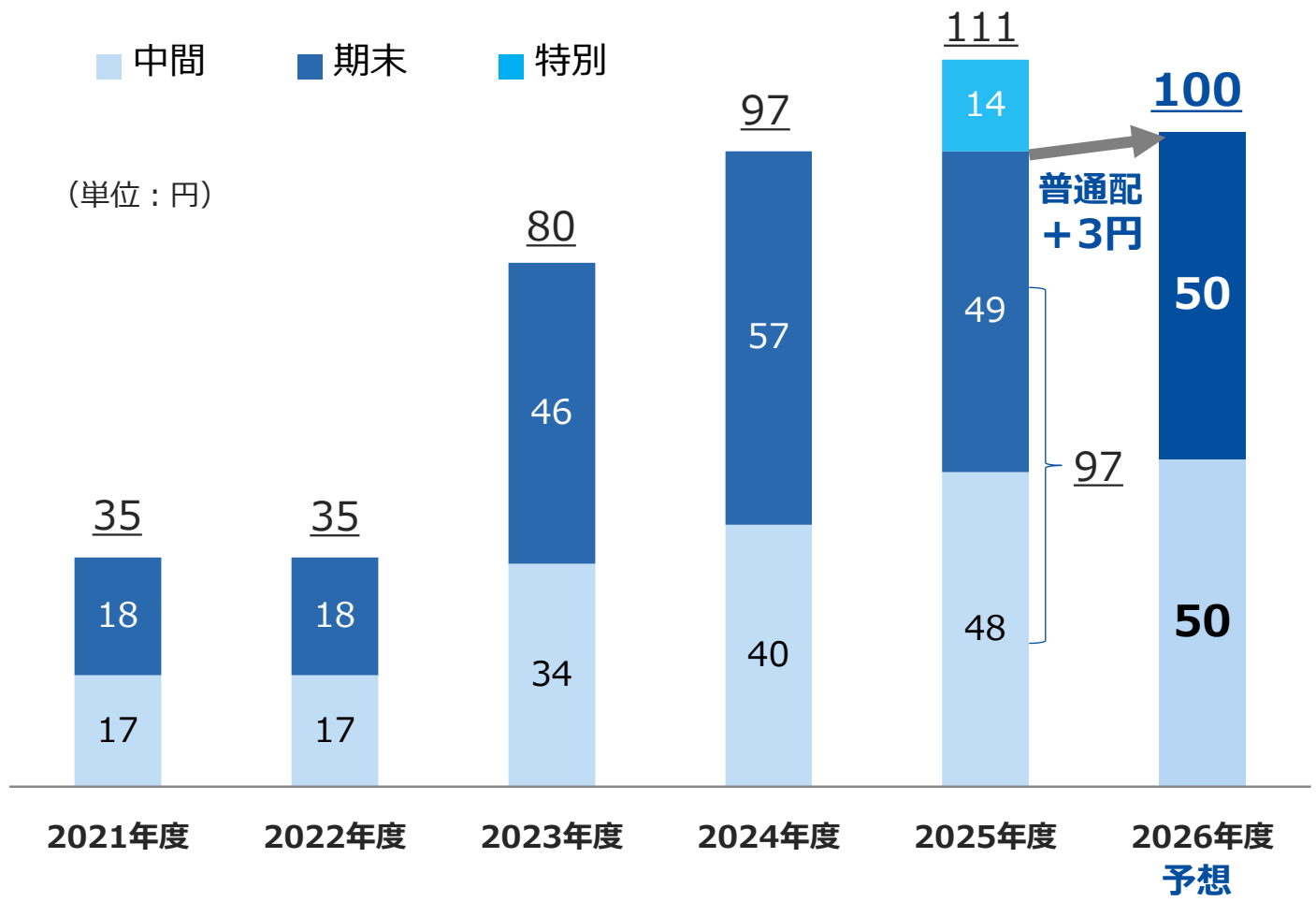
✓１株当たり年間配当額**100円**を起点とした**累進配当**

✓ **DOE**（自己資本配当率）**5.0%程度**を目安に

自己株式取得

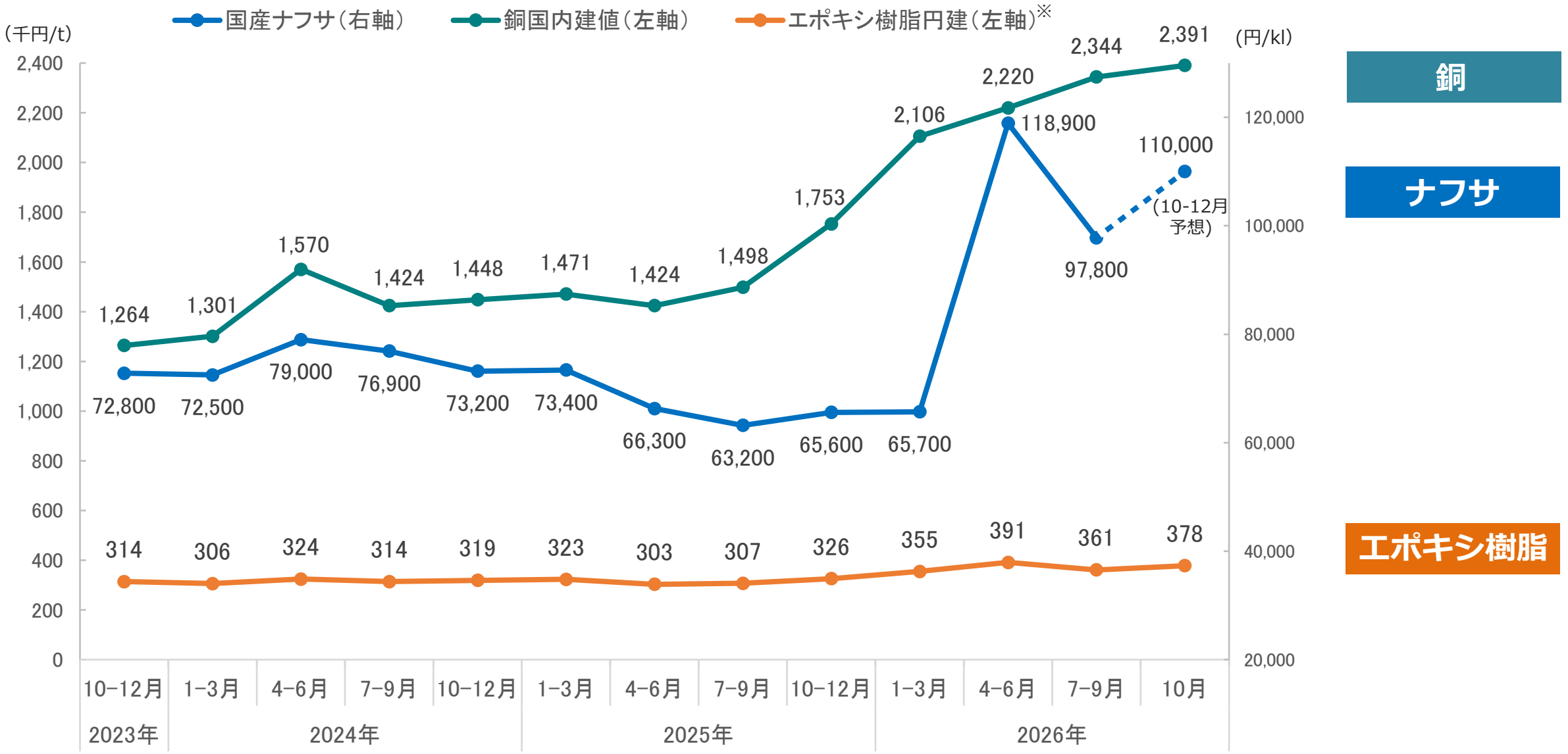
成長投資及び配当とのバランス等を勘案して状況次第で機動的に実施

１株当たり配当金の推移



Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

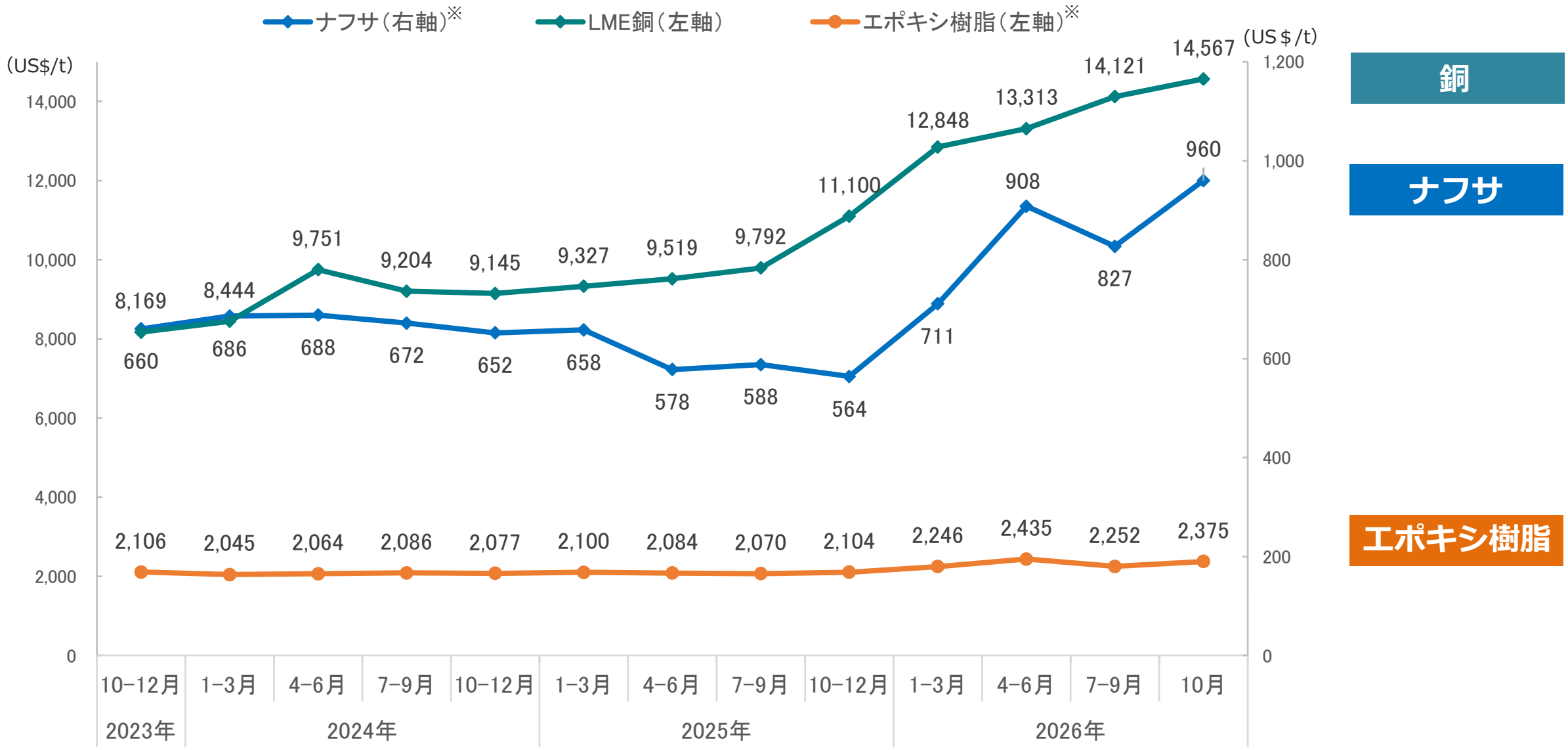
主要原材料価格の動向（国内市況）



※次ページに記載のアジア市況価格を同時期の為替レートで単純に円換算したもの

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

主要原材料価格の動向（海外市況）



※第三者機関が提供するアジア市況価格

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

ファクトシート（2021～2025年度）

【連結】		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
売上高	(百万円)	84,295	99,481	116,174	131,152	139,364
営業利益	(百万円)	687	3,887	12,185	15,381	17,437
経常利益	(百万円)	1,012	4,351	13,025	16,481	17,840
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	257	3,848	9,892	13,721	10,995
純資産額	(百万円)	60,039	63,130	76,175	89,435	101,780
総資産額	(百万円)	104,618	112,747	132,404	144,777	157,560
1株当たり純資産	(円)	1,089.33	1,174.01	1,422.60	1,684.84	1,924.33
1株当たり当期純利益	(円)	4.92	76.69	199.60	276.78	221.66
1株当たり配当額 （うち１株当たり中間配当額）	(円)	35.00 (17.00)	35.00 (17.00)	80.00 (34.00)	97.00 (40.00)	111.00 (48.00)
自己資本比率	(%)	52.9	51.6	53.3	57.7	60.6
自己資本利益率	(%)	0.5	6.8	15.4	17.8	12.3
営業キャッシュ・フロー	(百万円)	△238	29	12,388	14,539	14,418
投資キャッシュ・フロー	(百万円)	155	514	△1,625	△103	1,562
財務キャッシュ・フロー	(百万円)	△6,318	△654	△1,980	△12,480	△10,337
現金等の期末残高	(百万円)	17,148	18,214	27,705	32,174	38,058
従業員数	(人)	2,207	2,199	2,104	2,137	2,198

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.

ファクトシート（2016～2020年度）

※下線部を2021年12月27日付で訂正

【連結】

		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	(百万円)	82,368	82,980	88,452	87,729	82,442
営業利益	(百万円)	5,429	3,704	△643	3,441	6,506
経常利益	(百万円)	6,034	3,855	△224	4,007	6,376
親会社株主に帰属する当期純利益	(百万円)	3,604	2,394	△760	△124	3,279
純資産額	(百万円)	77,554	80,462	67,804	62,221	62,315
総資産額	(百万円)	122,061	125,775	113,855	106,074	105,170
1株当たり純資産	(円)	1,098.94	1,137.96	1,033.20	987.09	1,050.10
1株当たり当期純利益	(円)	54.91	36.56	△12.16	△2.09	57.69
1株当たり配当額 （うち１株当たり中間配当額）	(円)	18.00 (8.00)	28.00 (9.00)	34.00 (17.00)	34.00 (17.00)	34.00 (17.00)
自己資本比率	(%)	59.0	59.3	55.1	54.2	54.6
自己資本利益率	(%)	5.0	3.3	△1.1	△0.2	5.7
営業キャッシュ・フロー	(百万円)	10,750	△629	3,135	4,612	7,129
投資キャッシュ・フロー	(百万円)	△5,448	△1,049	△186	2,237	867
財務キャッシュ・フロー	(百万円)	△2,737	△1,388	△6,754	△5,950	△7,009
現金等の期末残高	(百万円)	28,403	25,279	20,799	21,479	21,920
従業員数	(人)	2,298	2,293	2,272	2,279	2,276

Copyright © Chugoku Marine Paints, Ltd. All Rights Reserved.